

「雪」
 さ夜なかに
 覺めておどろく。夜はの雪
 ふりうつむとも
 人は知らじな
 （海やまのあひだ）
 釈 超空



国学院大学

令和5年1月20日(金) 定期号(毎月20日発行) 1部20円

[発行] 国学院大学 [編集] 総合企画部広報課 〒150-8440 東京都渋谷区東四丁目 [電話] 03(5466)0130 [FAX] 03(5466)0528

祭 儀 ■ 月次祭 2月1日(水) 午前10時 神殿 ■ 建国記念祭 2月11日(土・祝) 午前11時 神殿
 ■ 天長祭 2月23日(木・祝) 午前11時 神殿

民法改正で令和4年4月から成年年齢が18歳に引き下げられた。社会への積極的な参加を促すことが期待される一方、懸念されるのが消費者トラブルに巻き込まれるリスクだ。

成年後は法定代理人（親権者）の同意なく契約ができるようになるため、悪質商法の被害に遭う可能性が高くなるためだ。

若者たちはどんな被害に遭っているのか。国民生活センターの相談情報部総括主任相談員で、国学院大学法学部の吉松恵子兼任講師は「若者のトラブルのキーワードは『美しくなること』と『お金もうけ』』と話す。エステやプチ整形といった美容サービス、アフィリエイトなどの情報商材や暗号資産の被害が目立つという。

サブスクリプションのトラブルも増えている。健康食品の定期購入が



大学生の基本の“き”

18歳成人と消費者トラブル

代表的で、1回限りの注文のつもりが複数回の購入が条件の定期購入だったり、「●カ月無料体験」などの表示が出ていても自動で有料プランに移行していたりする例もある。

こうしたトラブルから消費者を守るため令和4年6月、改正特定商取引法が施行された。EC事業者は、ネットショッピングなどの注文確定直前の最終確認画面で、消費者が返品や解約をする場合の連絡方法や条件などを分かりやすく表示しなければならない。商品の量、支払い回数などの表示も義務付けた。

吉松講師は「詐欺の手口は日々変わる。手口を知ること大切だが、それよりも『お金を払ってほしい』と言われた段階で怪しいと気づき、相手との接触を断つことが重要」と強調する。中面では若者の消費者トラブルの最新情報と、被害に遭った場合の対応策をまとめた。

4・5面に関連記事

みはるかすもの

公益財団法人日本漢字能力検定協会が毎年12月に発表する「今年の漢字」。昨年の漢字は「戦」だった▼選出の理由は、ウクライナ侵攻や北朝鮮によるミサイル発射など戦争への意識、円安や物価高など生活の中での身近な戦い、そしてサッカーのワールドカップや冬季五輪での熱戦などからだと

の自治体で成人式が行われた。式への参加は20歳限定とした自治体が多かったようだが、昨年4月に成年年齢は18歳に引き下げられた。飛び級などでない限りは、大学生は全員が成人となる▼成人となることで、選挙での投票権や契約の自由など、得るものも多い。と同時に、負うべき責任や義務も併せて負うこととなる。成人を機に、社会のさまざまなことに向き合う「戦い」が始まると言ったら言い過ぎだろうか▼何かに向き合うとき、どう考え、判断し、歩みを進めるのかは非常に重要なことだ。混乱する社会情勢の中ではなおさらだろう▼成人を迎えたみなさんの今年の抱負は何だろうか。勉学や課外活動を通じ多くの経験をj得て、その抱負が果たされ、自身の道やあり方を見出せる一年となつてほしい。

箱根駅伝総合4位 選手・主将コメント

K:DNA
I・II面

歳旦祭を斎行



歳旦祭（斎主・北澤薫神職奉斎員〔神道研修事務部長〕が1月1日、国学院大学渋谷キャンパス神殿で執り行われた。当日は、佐柳正三理事長、針本正行学長をはじめ、法人諸学校の役教職員らが参列した。本年も、新型コロナウイルスの感染予防対策のため、来賓らの参列は見送られ、人数を限定しての執行となった。祭典では斎主が祝詞を奏上し、今年一年の平安と本法人の隆昌、コロナ禍の早期終息を祈念した。

祭典終了後、佐柳理事長は「社会情勢は厳しさを増すが、法人一丸となり未来に向けた改革に取り組む。傘下各校の生徒の活躍を祈念したい」、針本学長は「本年は癸卯となる。癸は終わりと始まりを意味する。干支にあやかり、本学の150周年に向け新たな一歩を刻む年としたい」とそれぞれあいさつした。



年頭所感



オール国学院の力で新たな歴史を
理事長 佐柳正三

令和5年の新春を迎え、謹んで御祝詞を申し上げます。未だ新型コロナウイルス感染症の脅威が続いておりますが、本法人は、引き続き学生生徒園児らが安心して学べる学園づくりに取り組んでまいります。

昨秋、皇典講究所創立から140周年を迎え、11月4日の創立記念日には彬子女王殿下のご台臨を仰ぎ、記念式典を挙行いたしました。昨年を顧みますと、まず大学をはじめとする各設置校が新たな中期5カ年計画を策定・公表いたしました。大学は6番目となる観光まちづくり学部が優秀な1期生を迎え、順調なスタートを切りました。また、平成14年に文学部神道学科を改組・拡充した神道文化学部は20周年を迎えました。他の設置校では、昭和57年に開学した国学院大学北海道短期大学部が40周年を、27年に開園した国学院大学附属幼稚園は70周年を迎え、それぞれに記念事業を実施いたしました。課外活動においても、大学や附属・系列高校の部会が目覚ましい活躍を遂げ、国学院の名を全国に知らしめることができました。スポーツ振興は、学校経営にとって欠かせないので、今後も力を注いでまいりたいと思います。さて、今年は「飛躍」と「向上」を象徴する「卯年」です。まさに本学が次の150周年に向けて新たな一歩を踏み出すのに相応しい年に当たると感じています。



学生の思いに寄り添う学修支援

学長 針本正行

あけましておめでとうございます。昨年4月に、観光まちづくり学部をたまプラーザキャンパスに開設し、301名の新入生を迎えることができました。同学部は「地域をみつめ」「地域を動かす」をテーマとして、5つの自治体と「相互連携及び協力に関する基本協定」を締結し、持続可能な地域づくりに資する教育、研究を始発させています。

近年の国際社会は、グローバル化の進展とも相俟って、自国の課題のみならず、世界規模の課題の共有と解決への関与を求めるようになっていきます。明治23年に公表された「國學院設立趣意書」には、自国の歴史、文学、法律の学びを基礎としつつ、「海外百科の学」を学ぶ必要があるとの謳われています。海外大学との学術交流、留学生の交換は、本学の建学の精神になうものであります。令和4年度には、ベルギー国ルーヴェン・カトリック大学と「一般包括協定」ならびに「学生交換協定」を結びました。同大学には日本の近現代史等を講ずる日本研究の学部があります。こうした日本学を標榜する海外大学との学術交流・学生交換を通して、学統に基づく日本研究を深化させ、発信していくとともに、学生の多様な価値観を育み、共生社会が求める人材を輩出していきたいと念じています。

三年間に及ぶ未曾有の災禍は、大学教育にも多大な影響を及ぼしました。さまざまな授業方法、授業形態が工夫され、対



年頭コラム 今年の干支にちなんで

「撫でうさぎ」の祈願

文学部教授 小川直之

卯年の動物はウサギ。この愛らしい動物は、神話世界では『古事記』の「稲羽之素戔」がよく知られ、「菟神」として大穴牟遲神と八上比売との結婚を予言する。神霊としての「菟神」を祀る白兔神社は鳥取県にある。また、ウサギは「月兔」にもなっているし、昔話「かちかち山」では、姫をだまし殺したタヌキをウサギが翁に代わって敵討ちをする。一方では、野ウサギは狩猟の対象でもあり、ウサギの世界は多様といえる。

その多様な姿の一つに、「撫でうさぎ」といい、撫でることで病氣平癒や無病息災の願いをかなえてくれるウサギがいる。これを祀るのは宮崎県児湯郡都農町に建立されている日向国一之宮の都農神社で、参道の



都農神社の「撫でうさぎ」。愛らしい姿で参拝者を迎える

都農神社のこうした病氣平癒・無病息災の祈願信仰は、天文元（1532）年成立の辞典『塵添瑤囊鈔』巻1「何口事」に記された、日向国の「吐乃大明神」（吐濃大明神）は「癰瘡ヲマジナフニ必イヤシ給トカヤ」という病氣平癒の神威からわかる。毎朝祈願の詞を唱えたと「三日月スレバ癰瘡イユト云ヘリ」ともあって、ずくなくとも室町時代には「癰瘡」平癒の神として辞典に載るほど知られていた。「癰瘡」というのは皮膚にできる腫れ物で、こうした信仰が現在の「撫でうさぎ」に繋がっている。

宮崎県内には、日向灘にそそり立つ岩窟に鎮座する日南市の鵜戸神宮にも「撫でうさぎ」が祀られている。ここでは「鵜戸さん」の縁日祭が毎月の初卯の日であることに由来し、像を手で撫でて病氣平癒・開運などを願う。ウサギ畏るべしで、今年はこの「うさぎ」の力で平穏な日々が続くことを願いたい。



国内でも古社の一つ、都農神社

内子町と連携協定を締結



国学院大学（学長・針本正行＝写真右）と愛媛県内子町（町長・小野植正久＝同左）は昨年12月17日、同町の観光まちづくりに関する知識や経験などと本学がもつ知的財産、人材、技能などを生かし、観光まちづくりの分野で連携および協力することに合意し、基本協定を締結した。

締結後、針本学長は「学生の訪問調査など実効性のある協定としたい」、小野植町長は「若い学生の『気づき』から伸びしろを学べれば」とあいさつした。

由布市と連携協定を締結



国学院大学（学長・針本正行＝写真左）と大分県由布市（市長・相馬尊重＝同右）は昨年12月19日、同市の観光まちづくりに関する知識や経験などと本学がもつ知的財産、人材、技能などを生かし、観光まちづくりの分野で連携および協力することに合意し、基本協定を締結した。

締結後、針本学長は「協定をもとにさまざまな分野の研究や学生の教育を進めたい」、相馬市長は「活発な交流を通じ、地域自治を大切にしたい」とあいさつした。

all-kokugakuin.jp
(法人ホームページ)
傘下各校の情報を発信

学校法人国学院大学の公式ホームページでは「設置校News」として法人傘下各校の行事や出来事、取り組みなどを毎週火曜日に公開しています。

大学はじめ各校の取り組みを横断的にご覧いただけます。右記の二次元コードからぜひご覧ください。



木村暎名誉教授 逝去

国学院大学名誉教授の木村暎氏が昨年12月5日に逝去。94歳。

木村氏は昭和3年生まれ。26年中央大学法学部卒、29年同大学院修了。埼玉大学講師などを経て39年国学院大学法学部助教授、45年教授、平成11年定年退職。在任中は法学部長、就職部長、学則委員長などを歴任。学部長在任時は法学部OB・OG会の設立に尽力した。

葬儀は近親者のみで既に執り行われた。

第23回狂言の会
山本家一門が伝統芸能を披露



「布施無経」を披露する山本東次郎師(右)

狂言大蔵流の山本東次郎家を迎え開催される第23回狂言の会が昨年12月6、7日にたまプラーザキャンパス

で開催され、約300人が参加した。人間国宝である院友の第四世・山本東次郎師(昭和36卒・69期文)をはじめ一門

によって2日間で6番組(演目)が披露され、訪れた人たちは、ユネスコ無形文化遺産「能楽」の一部である狂言の魅力堪能した。

初日は、「萩大名」「附子」「鬼の継子」が披露され、観客は特設舞台の間近で見られる演舞に引き込まれていた。

2日目は、一般上演に先立ち近隣の小学校から6年生を招いた特別上演が行われた。この上演は、国語の教科書に山本家の「柿山伏」が掲載されていることから設けられており、柿をめぐる山伏と柿の木を持ち主のユーモラスなやりとりで、子どもたちからは元氣な笑い声があがった。一般上演では「鐘の音」「布施無経」「右近左近」が披露された。東次郎師がシテ(主役)の住持を演じた「布施無経」では、檀家で経をあげた後、お布施が出てこず、会話の端々に「ふせ」と織り込み檀家に気づかせようとする住持と、全く気が付かない檀家の滑稽なやりとりが繰り広げられた。無欲を求められる立場でありながらも、どうにか布施を得ようとする住持の姿を、等身大の人間として描いた番組に観客は笑顔をみせた。

上演後、東次郎師は番組の解説をしつつ、「狂言は『愚かしさを描く心理劇』だ」と語り、その特徴として「事件を扱わない」「愚かしさを糾弾しない」「慈悲の心をもつて描く」「様式(型)により美的に描く」の4点を挙げた。そして、「事件に至る前のいわば芽の状態を描くことで、『愚かしさは誰にでもあるもの』と感じてもらえる」とし、「糾弾せず慈悲の心をもつて描くことで、『人間は愚かだが良いものだ』と捉えてもらう。愚かしさと良さを許せるようになり、和やかな関係が広がり平和に繋がると」と狂言に込められた想いを観客に語りかけた。様式については「愚かしさは見苦しさに繋がるが、狂言は様式を通じて愚かしさを美的に描く。さらに様式で演者自身の癖や過剰な演舞を封じ、観客に愚かしさを人間の内面的なものとして感じてもらう」と伝統を正しく継承することの重要性を説いた。最後に東次郎師と一門が間もなく迎える正月にちなみ、小舞「餅酒」を披露すると、会場からは万雷の拍手が送られた。

学問ノ道 第49回

久我建通と源氏の紐帯

前編

久我建通は、文化12(1815)年に誕生し、長じて久我通明の養子となり、同家を嗣いだ。明治15(1882)年に皇典講究所が創立された際、総裁に戴いた有栖川宮親王がすでに七旬余のご高齢に達しており、総指揮の仰ぎ難いことが顧慮されたため、内務大臣で皇典講究所創立に深くかかわった山田顕義とも相談のうえ、建通が副総裁として迎えられた。しかし、その後、熾仁総裁宮(1886年・75歳)、山田所長(1892年・49歳)、そして実務面の中核を担った松野勇雄(1893年・42歳)らの相次ぐ薨去・急逝に見舞われ、ここに建通が皇典講究所の実質的な最高責任者として、黎明期の難局へ

と立ち向かうに至る(かてて加えて、財政面でも経営危機に瀕していた)。

これまで久我建通についてという、明治期以降、とくに皇典講究所との関係構築以後の事績を中心に、だいたい右記の諸点を押さえた説明が付される程度である。一方でそれ以前における、江戸後期の公家としての活動についてとなると位官の履歴や祭儀参仕などの実績以外、あまり注意が払われていない。そこで、改めて彼の江戸後期の動向に目を向けてみると、いくつか興味深い点があることに気がつく。

そもそも久我家とは、いわずと知れた村上源氏の嫡流の家であるが、建通の実父は一条忠良で、彼は藤原道長の流れを汲む九条家から出た一家(いわゆる五摂家の一つ)に生を受けた(文化12年生)。のちに、その時期は詳らかでないけれど久我通明の養子となり、安政2(1856)年に通明が亡くなると、建通が久我家を嗣ぐこととなった。

建通は、天保2(1831)年(17歳)の白馬節会への奉仕を皮切りにして、以後、宮廷内諸祭儀への参仕(新嘗祭や諸節会)、神社祭儀への参遣(石清水八幡宮臨時祭・放生会、神宮上卿、賀茂社臨時祭)、そして傳育にかかわる諸行事への参仕(東宮統仁の東宮権大夫、有栖川宮親王の別当就任にともなう)など、文久2(1862)年(48歳)に内大臣を罷免され、身辺危機による蟄居命令をうけて落飾するまで、実に三十余年におよび彼は公家としてあったのである。

また欧米諸国の開国・通商要求ひいては条約締結問題が焦眉の問題となるや、建通は「本國不易の法を改むべからざる」とを奏上した、いわば氣骨の紺紳という一面も併せもっていた。

さて、前述の建通の事歴のなかでも神社祭儀への祭使・上卿としての関与、とくに石清水八幡宮の臨時祭・放生会への参遣は、藤原氏の出自をもちながら村上源氏の久我家の養嗣子となつた建通を考えるうえでまことに興味深い。後編に続く。

研究開発推進機構 助教(特別専任) 比企貴之

大学生の基本の“き” 18歳成人と 消費者トラブル

若者が狙われるのは **美容** と **お金もうけ**

消費者トラブルの防ぎ方

「18歳成年」になり、若者が悪質商法の被害に遭う可能性が出てきた。成年後は法定代理人（親権者）の同意なく契約ができるようになるためだ。トラブルを招くやり取りはSNSやマッチングアプリなど「閉じた世界」で行われている。どんなトラブルがあり、未然に防ぐにはどうすればよいのか。巻き込まれた時はどこに相談すべきか。国民生活センターの相談情報部総括主任相談員で、国学院大学法学部の吉松恵子兼任講師に聞きながら対処法をまとめた。

改正特定商取引法で、 事業者に解約方法の表示義務付け

増えているのがサブスク（サブスクリプション）のトラブルだ。1回限りの注文のつもりが複数回の購入が条件の定期購入だったり、「●カ月無料体験」などの表示が出ていても自動で有料プランに移行していたりする。

ネット通販被害から消費者を守るために令和4年6月、改正特定商取引法が施行された。EC事業者は、注文確定直前の最終確認画面で、消費者が返品や解約をする場合の連絡方法や条件などを分かりやすく表示しなければならない。商品の量、支払い回数などの表示も義務付けた。また、同法に違反する表示によって誤認して申し込んだ消費者は、契約を取り消すことができる。

表示内容を頻繁に変える事業者もいるため、最終確認画面をスクリーンショットで保存することが望ましい。被害に遭った時の証拠になる。

「お金もうけ」関連のトラブルはどうか。吉松先生は「お金もうけに関する話はまず疑ってほしい。本当にもうかるのであれば、話を持ってくる人は自分でやっているはず」と話す。

近年、10～20代の若者の被害が増えているのがアフィリエイトなどの情報商材や、暗号資産（仮想通貨）のトラブルだ。令和2年度には情報商材の相談件数に占める10、20代の割合は46%、暗号資産は25%を占めた。

アフィリエイトとは自分のサイトに広告バナーを貼って収益を得る方法のこと。簡単に稼げるとうたう広告もあるが「アフィリエイトの業界団体が公表している数字では、アフィリエイトの4割は収入ゼロ、3割は月収1000円未満。そう簡単にもうかるものではない」（吉松先生）

暗号資産（仮想通貨）トラブルも多い。マッチングアプリで知合った人から投資の勧誘を受けるケースが多く、この場合、まずお金は戻ってこないと考えてほしい。暗号資産について吉松先生は「暗号資産は、円やドルなどのように国が価値を保証する法定通貨ではなく、ハイリスクの金融商品。大学生は近づかないで」と強調する。

暗号資産は法定通貨ではない
「大学生は近づかないで」

特商法の対象外の美容サービスも

全国の消費生活センターに寄せられた相談件数を世代別に見ると、平成22年度から令和2年度までの11年間、契約当事者の年齢が20～24歳の相談件数は、18、19歳と比べ約1.5倍で推移している。

法定代理人（親権者）の同意がない未成年の契約は取り消しができるため、これまでは20歳になったばかりの「大人」がターゲットになっていたことが分かる。今後は18歳、19歳の新成年も狙われる可能性がある。

若者たちはどんな被害に遭っているのか。「美容」と「お金もうけ」、この2つがトラブルのキーワードだ。

「美」はエステやプチ整形といった美容サービスのトラブルに代表される。消費生活センターには「脱毛エステの無料体験後に高額なプランを勧められて契約してしまった」などの相談が寄せられている。エステや一定の美容医療契約は特定商取引法が適用されるため、クーリング・オフや中途解約ができる。だが二重まぶたの手術や、脂肪吸引は特定商取引法の適用外だ。実際に施術を受けてしまった場合は、支払いを拒むことは困難になる。吉松先生は「安易に契約に応じたり、当日に施術を受けたりしないほしい。リスクや副作用の確認をすることも重要」と強調する。

トラブルに巻き込まれた時は、消費生活センターへ

実際にトラブルに巻き込まれた場合はどうか。消費者被害については、全国の消費生活センターなどで専門知識を持つ相談員が無料で相談に乗る。全国共通の3桁の電話番号「消費者ホットライン188」に電話すれば、最寄りの消費生活相談窓口につながる。

相談の際は証拠となる契約書やメール、SNSでのやり取りを準備しておくことが望ましい。「センターの役割は消費者と事業者間の情報や交渉力の格差を是正し、解決に向けたサポートをすること。消費者から聴き取りをした上で具体的な解決策を説明し、事業者との自主交渉の方法を助言する」（吉松先生）。トラブル解決の第一歩は、当事者による自主交渉からスタートすると覚えておきたい。

ただ、肝心の事業者と連絡が取れず、泣き寝入りになるケースも少なくない。不審に感じる場合は、支払いを求められても応じず「消費者ホットライン188」に電話をかけよう。「もうからなかったら返金する」、「効果

がなかった場合は全額返金保証」などの言葉があっても悪わされないでほしい。一度払ったお金を取り戻すのは非常に困難であることを肝に銘じたい。

保護者の立場からみれば、子どもが巻き込まれる消費者トラブルはSNSやマッチングアプリなどネット上の「閉じた世界」で発生するため、子どもの変化に気づきにくい。子どもが悩んでいる様子はないか気を配りたい。

例えば子どもがマルチ商法に熱中すると、帰宅が深夜になり、最終的には家に帰ってこなくなるケースもあるという。吉松先生は「純粋なお子さんほどのめり込みやすい。夢中になると親の忠告には耳を貸さない状態になっている場合もある。そんな時には、『あなたが一生懸命にがんばっていることを知りたい。よかったら話を聞かせてほしい』など、子どもに寄り添ったアプローチをお勧めしたい」と話している。

消費者トラブルに巻き込まれた場合の相談窓口 ………

▶消費生活センター 消費者ホットライン **188**（全国统一番号）

▶国民生活センター越境消費者センター
<https://www.ccj.kokusen.go.jp/>

消費者トラブルについて知る本 ………

▶くらしの豆知識（国民生活センター編集）
令和4年版は若者が巻き込まれやすい消費者トラブルを特集

吉松先生プロフィール ………

よしまつ けいこ
消費生活専門相談員、消費生活アドバイザー。長年、消費生活相談員として消費者トラブルの解決をサポートしてきた。平成22年からは国学院大学法学部非常勤講師として本学の教壇に立ち、学生に消費者トラブルに関する講義を行っている。



インフォダイジェスト

... 在学生
 ... 保護者
 ... 卒業生
 ... 一般
 ... 受験生
 内内容 日日にち 時時間 場場所 対対象 定定員 料料金 申申し込み 問問合わせ

大学からのお知らせ

令和4年12月17日から的大雪などの災害に遭われた学生・ご父母等の皆さまへ

内令和4年12月17日から的大雪・令和4年12月22日から的大雪・令和4年山形県鶴岡市の土砂崩れにより災害救助法が適用された地域に主たる家計支持者が居住し、家計の急変で今後の学業生活に支障をきたすおそれのある学生は、保証人（ご父母等）と相談のうえ下記の大学各窓口までご相談ください。対適用対象地域は本学HPや内閣府防災HPで確認してください。

問▶学生生活課（☎03・5466・0145）

- ▶たまプラーザ事務課（☎045・904・7700）
- ▶大学院事務課（☎03・5466・0142）

2・3月中の事務室開室および証明書発行機稼働日程

内2・3月中の事務室の開室と証明書自動発行機の稼働日時は、渋谷・たまプラーザキャンパスとも本学HPを参照してください。

大学院学位授与式

第71回学位授与式を以下の通り執り行います。
 日・時 3月18日(土)11時～
 場常磐松ホール
 問大学院事務課（☎03・5466・0142）

博物館

料無料
 時10時～18時(最終入館17時30分)。祝日を除く月曜休館
 ※博物館関連イベントの問い合わせは☎03・5466・0359

**博物館企画展
「物語絵—嫁入本『源氏物語』全54帖公開—」**

内日本では、平安時代に『竹取物語』『伊勢物語』『源氏物語』をはじめ、数多くの物語が作られ、現在も読み継がれています。物語は、人々に登場人物や情景を思い起こさせ、それは絵画に描かれました。『源氏物語』『東屋』巻で、姫君(浮舟)が絵を見ながら侍女の語る物語を聞いているように、日本人は物語を絵とともに楽しんできたといえます。『源氏物語』『絵合』巻には「物語絵」という言葉が見えます。この巻では、梅壺の女御方(光源氏方)と弘徽殿の女御方(頭の中将方)とが物語絵を競います。そこには『竹取物語』『伊勢物語』の物語絵が登場し、これらの物語は、平安時代以降も絵入りの冊子・絵巻物としても享受されてきました。国学院大学図書館は、江戸時代前期に制作された物語絵巻・絵草紙類を数多く収蔵しています。本展示では、その中から、『竹取物語』『伊勢物語』『源氏物語』を取り上げ、絵画から物語をみていきます。
 日1月28日(土)～3月26日(日)
 ※3月より展示替えあり
 場博物館企画展示室

キャリアサポート

※詳細確認・申し込みはK-SMAPYⅡから行ってください

模擬面接指導会（WEB・対面）

模擬面接で選考に向けて最終チェックをしよう！面接力の強化を目的に行います。採用選考の面接では、フィードバックがないため、どこが良くてどこが悪かったのかわからず、同じ過ちを繰り返してしまふ危険性があります。採用試験解禁前に自分の面接内容について、実際の企業の採用担当者から実践的なアドバイスをもらえる貴重な機会です。本番対策として積極的に参加してください。
 日▶WEB＝2月13日(月) ▶対面＝2月14日(火)
 時いずれも12時30分～17時
 対3年生・修士1年生

学内合同企業説明会（WEB・対面）

学内で優良企業と出会い、応募に繋げよう！本学学生を採用する意欲が高い企業・団体を学内にお招きし、採用担当者から直に話を伺うことができる合同説明会です。一日で多くの企業・団体と出会うことができます。この機会に業界・企業・職種研究を進めるとともに、自分にあったオンリーワン企業を探しましょう。対面・WEBで開催します。
 日▶対面＝2月16日(木)・17日(金)
 ▶WEB＝2月20日(月)・21日(火)
 時いずれも10時30分～16時20分
 対3年生・修士1年生

新型コロナ関連のお知らせ

陽性／濃厚接触の場合は報告を

内新型コロナウイルス感染症に陽性／濃厚接触となった場合は以下の報告フォームに入力してください。必要に応じ保健室から電話で詳細を確認します。
 [本学HP] ▶ [在学生・保護者] ▶ [学生生活支援] ▶ [保健室] ▶ [登校停止感染症の報告] ▶ [新型コロナウイルス感染・濃厚接触者等報告フォーム]

「3密」を避けよう



咳エチケット



「尊在感」づくり(3)

「4つの拍手」で声かけを



名誉教授 新富 康央

しんとみ・やすひさ
 学校法人国学院大学特別参事。
 人間開発学部初代学部長、専門
 は教育社会学、人間発達学。新しい時代の子育て論には定評。

「昔は怒鳴って育てたもの。でも今は」。駒沢大陸上競技部の大八木弘明監督の弁です。箱根駅伝出場校の監督たちも同様のことを述べています。それは、嘗ては、若者たちが「指示待ち世代」だったからです。従って、「圧をかける」指導に頼らざるを得ませんでした。しかし今日、若者たちは「支持待ち世代」。自主性育成のため、良く聴き、対話する指導が大切になりました。すなわち、その子なりの存在感を認めてやる「尊在感」づくりです。

学校教育でも、「声かけ」が担任教師の学級づくりのキーワードになっています。その場合、「声かけ」のための前提となるその子を承認する評価、すなわち「拍手」のあり様が肝要となります。4つに類型できます。

第1に、「伸びの拍手」。結果も大切です。だが、伸びの評価もそれ以上に大切です。100mを11秒で走るAと12秒で走るB。しかし、Aはその前は12秒、Bは14秒。「伸び」ではBに拍手です。

第2に「初めて拍手」。初めて〇〇ができた、という拍手です。結果中心であれば、一部のエリート層に拍手が偏りがちです。しかし、初めて遅れなかった、初めてうまく片付けた、などで拍手の範囲は広がります。

第3に「ジャガ芋拍手」。成長にとって大切なジャガ芋の芽は、へこんだ箇所にあります。その子ならではの大切な芽は、意外と隠されているのです。名将と言われる指導者は、このジャガ芋の芽を見つけるのがうまい人とも言えます。俗に「〇〇マジック」などと呼ばれます。

「仰木マジック」のオリックス仰木彬監督は、イチローの「振り子打法」を認めない日本のプロ球界に対して、監督を引き継いだその年、イチローを2軍から1軍に引き上げ、しかもいきなり4番打者という前例のない抜擢をしました。最後に、「カタツムリ拍手」。マイナス面もプラスに変えてみよう、という評価法（拍手）です。

ナメクジは、生物学的にはカタツムリの1つ進化したものだそうです。しかし、綺麗な殻の有無に依って、カタツムリは童謡に歌われ、ナメクジは塩持て追われる「損在」です。見方一つで評価は変わるのです。例えば、暴れん坊も見方を変えれば元氣闊達。そこから、その子の「良さ」も見つかります。

これら「4つの拍手」の根底にあるのは、技量的には凸凹があってもそれを受容する人格尊重の目です。私はそれを「見つめる目」と言っています。

そしてそれは、国学院大学の設置理念の基盤となった「古事記」に記された「修理固成（つくりこひかためなせ）」の教育に通じます。これは、外から「つくる」のではなく、内から「（自ら）なる」ことを意欲付ける教育です。すなわち、「人間開発」です。



近くて遠い？ 遠くて近い？ そんな親の気持ちや子どもの気持ちを一緒に考えませんか？ 新富名誉教授による子育てエッセーを隔月でお届けしています。読者の感想や新富名誉教授への質問をお待ちしています。

箱根駅伝往路選手コメント「想い継ぎ走る」



青木選手(左)・平林選手



藤本選手(左)・山本選手



伊地知選手

1区 青木瑠郁 (健体1) | 区間**12**位 | 1時間3分16秒

他大学よりも前で襷を繋ぐという役割を果たせずに悔しい。全日本大学駅伝で区間賞を獲れたが、もう一段、自分を律して挑む必要を感じた。次のシーズンで経験を積み、今回の悔しさを来年に繋げ、自分がチームを背負っていけるようになりたい。

2区 平林清澄 (経営2) | 区間**7**位 | 1時間7分32秒

調子が落ちた時も仲間から『2区はお前しかいない』と言われ、信頼に応えたいと強い気持ちを持って臨んだ。中西さんを胴上げして、安心して卒業してもらいたかったが力不足で叶わず悔しい。来年こそ、結果を出して先輩たちに恩返しをしたい。

3区 山本歩夢 (健体2) | 区間**5**位 | 1時間2分7秒

平林から襷を受け取るときに『中西さんのために走れ』と背中を押され、絶対に区間賞を獲るんだとの気持ちで走った。結果には悔しさが残るが、中西

さんを欠いた中での4位。もっと強くなるチームと実感したので、これからも応援してほしい。

4区 藤本竜 (法4) | 区間**4**位 | 1時間1分48秒

チーム状況もあり、どこでも走れるように心づもりをしていた。起伏のあるコースだったが、中西と一緒に走っているつもりで臨み、粘り強さを今までで一番発揮できた。陸上人生の総決算として良い思い出になった。今までの応援に感謝したい。

5区 伊地知賢造 (健体3) | 区間**7**位 | 1時間12分27秒

多くの応援を受け、改めてすごい大会だと感じた。ふがない走りでチームに負担をかけてしまった。来シーズン最終学年になるので、中西さんの想いを継いで走っていききたい。駒沢大が優勝する姿を目の前で見て、やはり悔しい。来年こそ自分たちが優勝したい。

写真・月刊陸上競技



中西大翔主将 (健体4)

総合優勝、表彰台を目指した結果の4位は主将の責任と感じている。12月31日の朝に、欠場が決まった。気持ちの整理ができなかったが、チームのみんなが『中西のために走る』と言ってくれたおかげで救われた。走ることはできなかったが、今まで一緒にやってきた仲間をサポートすることができ嬉しかった。10人がしっかり走るチームの力を見せられたと思う。4年間のたくさんの応援に感謝したい。後輩たちは優勝を目指し挑んでいくので、これからも応援してほしい。

柔道部 モナコ国際柔道大会優勝 団体日本代表で5選手が活躍

第27回モナコ国際柔道トーナメント大会が昨年12月11日、フランス・モナコで開催され国学院大学柔道部5選手と慶応義塾大学柔道部2選手の連合チームが見事に優勝を飾った。

この大会は、フランス柔道連盟が主催し、招待された各国柔道代表チームに加え欧州柔道連盟所属チームやフランスの強豪チームなど全14チームが参加。本学柔道部は令和元年度の同大会にも日本代表として出場し、準優勝を収めた実績から招待されていた。試合は7人による階級ごとの団体戦で行われた。選手のコンディションなどから慶応義塾大学と連合チームを編成し、同部からは60kg級の宮部真

臣選手(観まち1)と羽田野啓太選手(健体2)、73kg級の後藤颯太選手(健体1)、90kg級の押領司龍星選手(経営4)、100kg級の斉本研アレクサンドル選手(健体4)が出場した。

連合チームは、各国・欧州の強豪を相手に予選グループを3戦全勝で突破し、決勝ではウクライナ代表と対戦。スピード感あふれる試合が行われる中、宮部選手、羽田野選手、後藤選手、押領司選手がそれぞれ見事な一本を奪い、優勝の原動力となった。大会翌日からは3日間の国際合宿も行われ、選手たちは世界各国の代表との鍛錬に励んだ。



見事に優勝を飾った国学院・慶応大連合チームの選手たち(国学院大学柔道部提供)

経済学部生が学内外で解決策を提案

■ 1年生が課題解決型授業でプレゼン

経済学部基礎演習プレゼン大会の決勝が昨年12月14日に渋谷キャンパスで開催された。1年次開講科目の基礎演習Bでは毎年、企業・行政・NPO



学生目線を生かし解決策を提案

などから与えられた課題に対し、解決策を導き立案する課題解決型学習を行っている。今回は「日本の教育の課題・問題点を指摘し、未来に向けた教育サービスのあり方を提案せよ」がテーマで、全23クラスのなかでチームを組み課題に取り組んだ。

クラス内での発表などを経て6チームが決勝に挑んだ。当日は決勝進出チームが教室で発表し、その他の受講生と保護者がオンラインで参加。教室では審査員と教員、運営担当の2年生FA(ファシリテーター&アドバイザー)らが発表を見守った。

学生たちは統計データや自ら行ったアンケート結果を用い、教職員の労働改革や家庭教育など様々な問題に対して解決策を提案した。優勝は「テスト&ポータルで目指す成績の客観評価」をテーマに学習成果を可視化する仕組みを提案した木村秀史教授クラスのTeam Saut。星野広和経済学部長は学生

たちに「仮説を立てて検証していく癖を大学での学びに繋げてほしい。一人ひとりが頑張りに自信を持ってもらえたら」とメッセージを送った。

■ ゼミ生も学外プログラムで活躍

神奈川産学チャレンジプログラムの表彰式が昨年12月12日にパシフィコ横浜会議センターで開催された。このプログラムは、一般社団法人神奈川経済同友会の会員が所属する企業および団体と神奈川県内の大学を中心に、産学連携による学生の人材育成を目的とした課題解決型研究プログラムである。

32の企業・団体と19校の大学が参加し、企業が日常の経営課題の中から研究テーマを掲げ、学生たちが実践的かつ実効性のある解決策を提示した。

本学からは星野広和教授ゼミ、根岸毅宏教授ゼミ、中田有祐准教授ゼミから13チームが参加。そのなかから4チームが優秀賞に選ばれ、根岸ゼミのチームが最優秀賞に輝いた。

陸上競技部

箱根駅伝 総合4位 混戦の上位争いで健闘

第99回東京箱根間往復大学駅伝競走が1月2、3日に東京・大手町と神奈川・芦ノ湖畔を繋ぐ往復全10区間・217.1kmで開催され、国学院大学陸上競技部は総合4位に輝いた。

1区の青木瑠郁選手（健体1）は後半のペースアップに食らいつき、先頭から32秒差の12位で2区の平林清澄選手（経営2）に襷を繋ぐ。各大学のエースが集う「花の2区」で平林選手が先行する大学を次々と捉え、横浜駅前では10位に浮上する。その後も追走のペースは緩まず、さらに6人抜きの快走をみせ、戸塚中継所に6位で飛び込んだ。3区の山本歩夢選手（健体2）は、創価大学と山梨学院大学を抜き4位に浮上し、先頭と

の差を縮め4区の藤本竜選手（法4）に繋ぐ。藤本選手は東京国際大学に抜かれたものの、懸命な走りをみせ区間4位と健闘し5位で中継所へ襷を運んだ。5区は伊地知賢造選手（健体3）が箱根の山に挑んだ。伊地知選手は中継所で44秒先行していた東京国際大学を10km付近で追い抜き4位に浮上する。一時は再び先行されるも、下り坂で再度逆転し、5時間27分10秒の4位で往路のゴールに飛び込んだ。

6区の島崎慎愛選手（経営4）は早稲田大学に追い抜かれたものの16km過ぎには青山学院大学を抜き、4位を維持し7区へ繋ぐ。7区の上原琉翔選手（健体1）は早稲田大学に追いつくと並走を続け、17km過ぎには引き離し単独3位に浮上する好走をみせた。8区の高山豪起選手（法1）は粘りの走りをみせ、3位を守り切り9区の坂本健悟選手（経4）へ襷リレー。9区では後続の順天堂、創価、法政、早稲田大学が追いつき、5校で3位を争う展開となる。青山学院大学が猛烈な追い上げで5校を追い抜きと坂本選手は4位争いを繰り広げ、7位で中継所へ。最終10区の佐藤快成選手（健体2）は9選手が繋いできた襷を胸に掛け、上位を必死に追走。激しい順位争いのなか、見事に4人を抜き10時間55分1秒の4位で大手町のゴールテープを切った。

第99回 箱根駅伝総合成績		
順位	大学名	総合記録
1	駒 沢 大 学	10:47:11
2	中 央 大 学	10:48:53
3	青山学院大学	10:54:25
4	国 学 院 大 学	10:55:01
5	順天堂大学	10:55:18
6	早 稲 田 大 学	10:55:21
7	法 政 大 学	10:55:28
8	創 価 大 学	10:55:55
9	城 西 大 学	10:58:22
10	東 洋 大 学	10:58:26

以上、シード権獲得（以下略）



4位で大手町のゴールを迎えた佐藤選手

復路選手コメント「優勝は後輩が果たしてくれる」



島崎選手



上原選手(左)・高山選手



佐藤選手(左)・坂本選手

6区 島崎慎愛（経営4） | 区間**12**位 | 59分59秒

昨年は直前の怪我で欠場し、その後も結果が出ず苦しい1年だった。だが、監督やチームメイト、そして両親に支えてもらい今日まで頑張れた。自分がある間には優勝できなかったが、後輩たちが必ず果たしてくれると思う。これからも後輩たちを応援してほしい。

7区 上原琉翔（健体1）| 区間**6**位 | 1時間3分21秒

レース内容は良かったが、区間順位や目標タイムを上回ることができなかった。チーム目標も、一人一人があと3秒速ければ入賞できたと思うとやはり悔しい。改めて1秒1秒が大切なレースだと感じ

た。今回の悔しさを晴らせるよう、また1年間努力していきたい。

8区 高山豪起（法1）| 区間**13**位 | 1時間5分32秒

3位以内、三大駅伝全てで表彰台というチーム目標で挑んだ箱根駅伝で8区を任された。結果として3位は死守できたが、後ろの大学との差を詰められてしまい、レースの流れを崩してしまった。この悔しさを必ず生かし、来年の箱根では良い走りをする。

9区 坂本健悟（経4）| 区間**10**位 | 1時間9分14秒

前回欠場した悔しさを晴らすため1年間やってきた。大会前も調子が上がらず、諦めそうになった時

もあった。その度に中西が『一緒に襷を繋ごう』と言ってくれ、最後まで頑張れた。個人、チームとしても悔しさが残るが、後輩たちが優勝してくれると信じている。

10区 佐藤快成（健体2）| 区間**4**位 | 1時間9分45秒

入学後は怪我や貧血に悩まされ、走れない期間が長かった。『一体何部に入ったんだ』と悩むこともあったが、辛い時も多くの人に支えてもらった。その恩返しをとの気持ちで走ったが、表彰台には1つ足りなかった。この悔しさを晴らすため、また1年努力したい。

往路選手、主将コメントはⅡ面